

### 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

#### ◆3メガ銀のミュトス活用、官民でリスク対策 システム止め改修も視野

・米新興アンソロピックの新型人工知能(AI)「Claude Mythos(クロード・ミュトス)」を悪用したサイバー攻撃リスクを巡り、3メガバンクが専門チームを立ち上げ、システム上の欠陥を解消する更新作業を始める。金融庁も30以上の金融機関、システム会社、業界団体を集めた官民共同の作業部会で金融機関に何を要請するか検討を始めた。

#### ◆4月の街角景気、現状指数は2カ月連続悪化 先行きは下げ止まり

・内閣府が発表した4月の景気ウォッチャー調査(街角景気)は、足元の景気を聞いた現状判断指数(DI、季節調整値)が前月に比べて1.4ポイント低い40.8。中東情勢への警戒感から2カ月連続で低下。基調判断は前月と同じく「持ち直しの動きに弱さが見られる」とした。指数の水準はロシアによるウクライナ侵略があった2022年2月以来の低さ。

#### ◆電気・ガス補助を政府が検討 7～9月念頭、中東危機での値上がり見据え

・政府が今夏の電気・ガス料金への補助を検討していることがわかった。冷房需要が高まる7～9月を念頭に置く。燃料価格の高騰で値上げが見込まれるなか、家計の負担軽減を図る。補正予算の編成も視野に入れる。財源は2026年度予算の予備費1兆円のほか、補正予算の編成も選択肢となる。予備費だけでは足りなくなる恐れがあるため。

### 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

#### ◆日本ペイント、塗料類全般を値上げ 6月1日出荷分から

・日本ペイントは塗料類全般および直送運賃の価格を6月1日出荷分から改定すると発表。値上げ幅は溶剤系塗料が25～35%、水性塗料が20～30%。中東情勢の影響で原油価格や物流動向、各種原材料の調達環境が不安定化する中、塗料製品の原材料価格と調達物流費用の急騰が続いている。

#### ◆日本製鉄、ステンレス鋼板2%値上げ 5月契約分

・日本製鉄は5月契約分のステンレス冷延薄鋼板の一般流通(店売り)向け価格を引き上げると発表した。値上げは2カ月ぶり。ニッケル系が1トンあたり1万円、クロム系は同5000円と、ともに2%前後引き上げる。ニッケル系の厚鋼板なども同1万円(2%前後)引き上げる。原料のニッケルやクロムの国際価格の上昇を反映。

#### ◆みらいエコ事業、分譲・賃貸の申請開始 注文第2期もスタート

・国交省と環境省が実施する「みらいエコ住宅2026事業」において新築分譲住宅の購入および賃貸住宅の申請受付開始。注文住宅の新築についても、第2期の交付申請受付を開始。予約申請を含む。新築分譲住宅の要件は注文住宅と同様、GX志向型住宅および長期優良住宅、ZEH水準住宅。

### 《 注目商品 》

#### ■静音設計+高出力電池のインパクトドライバ

・HiKOKIから「コードレス静音インパクトドライバ WHP12DB」を発売した作業音を70dBに抑える静音設計により、住宅街や室内での締付け作業に対応。タプレスセル電池の採用により従来と比べて約1.4倍の最大出力を実現し、約30分の急速充電を可能に。



#### ■YKK AP、こだわりのデッキ空間を演出する「リウッドデッキ」

・環境にやさしく耐久性に優れた再生木デッキ「リウッドデッキ 200 EG」「リウッドデッキ 200」をリニューアルし、「リウッドデッキ S EG」「リウッドデッキ S」として発売。施工性の向上やお求めやすい価格設定、仕上がりの美しさを実現。



#### ■カナエテ、シンプルなコンパクトキッチン

・「ピッコロプラス」は、シンプルなフォルムのコンパクトキッチン。天板には高耐久のメラミン化粧板を採用。家具のように空間に調和し、セカンドキッチンや小規模空間にも最適。カラーは、ホワイトとブラックの2色。

